

---

# 演習 I

---

**担当者** 石上 敏

---

**開講時期** 通年 **単 位** 4

---

## ●講義の概要

受講者各自の研究テーマにもとづき、「地域」と「文化」に関する歴史的・地理的・社会的な調査能力を養成し、関西を中心に地域文化に対する考察と分析を行なう。

## ●講義の到達目標

地域文化・比較文化を中心に、修士論文の作成に必要な、資料分析・文献読解・現地調査・論文作成能力を養うことを目的とする。

## ●講義計画

それぞれの研究テーマにもとづき、「地域」と「文化」に対する研究の方法と実践を学んで行く。

## ●成績評価基準と方法

講義への参加度及び取り組みの姿勢（30%）、授業中の発表・報告（30%）、また、その結果としてのレポート、論文への取り組み状況（40%）を総合的に評価する。

## ●テキスト又は参考文献

テキスト及び参考文献は、講義開始後に受講者との相談の上で定める。

その他の資料は、適宜用意する。

## ●受講上の留意点

講義および受講生による報告、ディスカッション等により進める。毎回の授業内容を復習し、分からない部分は担当者に質問して理解すること。

年に数回の課外講義（見学研修等）を予定している。